

ウォーモルド直伝 内視鏡下鼻副鼻腔手術トレーニング [Web動画付]

本間 明宏, 中丸 裕爾 ● 監修
鈴木 正宣, 中園 彬, 志津木 健 ● 編

A4・頁264
定価: 15,400円(本体14,000円+税10%) 医学書院
ISBN978-4-260-05240-5

評者 近藤 健二
東大教授・耳鼻咽喉科・頭頸部外科

内視鏡下鼻副鼻腔手術を学ぶ手法として、手術書を読む、手術に入って指導医に教わる、洗練された手術の動画を視聴する、などがある。いずれも手術修練の重要な要素であるが、手術書は通常「仮想的・理想的」な解剖の症例に対する手順が示されており、実際の症例の解剖の多様性に遭遇したときには、はたと行き詰まってしまう場合がある。手術の助手や洗練された手術動画の視聴から得られるものは大きい、次々とモニターに現れて瞬時に処理される個々の構造物に対する系統的な知識がなければ、教育効果を最適化することは難しい。

本書は内視鏡下経鼻手術の第一人者であるアデレード大のWormald教授と北大耳鼻咽喉科の先生方により企画された、内視鏡下鼻副鼻腔手術の症例問題を論理的に解く力を身につけるためのユニークなトレーニングブックである。もちろん単独で読んでも学習効果が上がるが、Wormald教授の原著『ウォーモルド内視鏡下鼻副鼻腔・頭蓋底手術』をよりよく理解するための傍用の参考書にもなり、また原著から得られた知識や手術手技をさらに飛躍させ自分のものとするための実践のための書ともなる。加えて本書は用語の解説が豊富で、自分で鼻科学の原著論文を読むための基礎知識の習得にも役立つ。

本文で述べられている通り、本書ではまず「手術を簡単にする」ための工夫、なぜそれを行うのか、その理論的根拠となる研究結果は何か、という点が詳しく解説されている。続いて副鼻腔手術の各論へと進むが、特に鼻科手術の難関である前頭洞の操作については多くのページが割かれている。術前CT読影による個々の症例の蜂巣と排

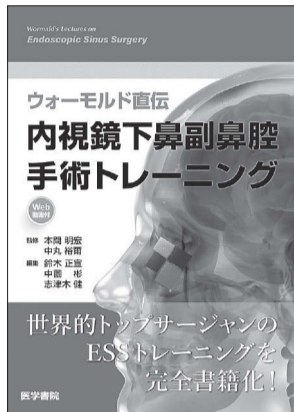
泄路の解剖、術前プランニングの解説に続いて、600枚を超える豊富なイラストによって手術の流れがコマ送りのように順を追って図解されている。問題演習と答え合わせを行いながら学習が進んでいくイメージである。本書を読みながら副鼻腔3Dモデルを用いた手術トレーニングを行えば、まるでWormald教授が傍らに寄り添って指導してくれているかのような感覚になるだろう。

また、本書には13にも及ぶコラムが掲載されており、アデレード留学を通じて得られた海外でのリアルな経験や知識、副鼻腔シエマなど北大で実践されている試みが紹介されており、楽しく読み進めることができる。さらに、各ページの下欄にはワンポイントアドバイスが載っている。それぞれほんの数行のコメントであるが、いずれもある程度の鼻科手術の経験がある医師であれば一度は立ち止まって考えたことがある疑問にエキスパートの意見が示されており、思わず見入ってしまう。

このような読み応えのある本が完成したのは、もちろんWormald教授の豊富な経験と手術を科学するマインドが出发点ではあるが、さらに北大の執筆者の先生方がWormald教授の手術コンセプトと体系をいったん消化した上で伝道師として読者にわかりやすい形で書き下してくれていることが大きい。

本書は内視鏡下鼻副鼻腔手術に関する副鼻腔解剖の知識や手術手技を実臨床へと活用するために非常に適した書である。Wormald教授直伝の鼻科手術に関するテクニックや心得を学べる一冊として、初学者から熟練者まで全ての鼻科手術に携わる医師にお薦めする。

豊富なイラストと手術動画で P.J. Wormaldの教えが体系的に理解できる優れた一冊



心の不調に対する「アニメ療法」の可能性

パントー・フランチェスコ 慶應義塾大学病院精神・神経科学教室

現代社会において心のケアが大きな課題であることは誰の目にも明らかです。本連載では、文化精神医学の観点から心の不調についての考察を行った上で、そうした不調に対処するための物語療法、ひいては筆者が新たに提唱する「アニメ療法」を紹介します。イタリア出身の精神科医である筆者から見た日本アニメの可能性とは。

第9回 「アニメ療法」を提唱する

さて、今回から、いよいよ筆者が提唱する「アニメ療法」についての話を始めます。どうしてアニメ、広く言えばフィクションの物語こそが特別な癒しの力を持っているのでしょうか。そのことをより理解するために、まずはアニメ療法の「5本の柱」に触れる必要があります。それらを理解すれば、アニメ療法が持つ画期的な部分だけでなく、アニメ療法が将来のメンタルヘルスケアにおいて占める立ち位置も見えてくるものと思われま

- ①ナラティブ、物語は私たちの心のケアに何よりも必要なものです。物語は普遍的な存在であり、私たちの人生の物語との比較対象となり得ます。
- ②エンターテインメントをめざして生まれた作品ではなく、あらかじめ治療的な機能を有するように作られた作品はより効果を持ちます。現在世の中に存在する作品にはさまざまなジャンルがあります。少年向け、少女向け、お笑い、転生ものなど。最初から心を癒す目的で、アニメ療法というジャンルに属する作品が存在したら、どうでしょうか？
- ③孤立化が進む社会において物語はただの気晴らしではなく、メンタルヘルスケアのためのアクセスしやすいツールになり得ます。物語、特にフィクションの場合、一人の環境においても満喫できるエンターテインメントの形態を取ります。架空のキャラクターであっても、鑑賞者の孤独感を減らす可能性があります。
- ④デジタル化する社会においては遠隔で行うことができる心のサポートが必須となります。その際、架空の存在(AI)も効果的です。相性の悪い先生の話聞くよりも、好きなキャラクターの見た目をしている先生のほうが、話に耳を傾けやすいでしょう。そうした点に、フィクションやキャラクターがエンターテインメントを超えて機能する可能性が見いだせます。
- ⑤条件を満たせば、生身の人間関係だけでなく架空上の関係も、ある程度心の支えになり得ます。

上記の提言は物議を醸すかもしれません。しかし、デジタル化はもはや避けられないものとして進行しています。高齢化、少子化もまた避けられない社会的な背景として存在する中、「猫の手も借りたい」のが精神科医療にかかわる者の一般的な感覚かと思えます。私たちの感情を支える術を、毛嫌いなことなく模索しなければなりません。

アニメ療法は、フィクションの要素を利用しながら、人間の葛藤、身体的、精神的、関係的、社会的苦悩を描く作品の鑑賞を通じて、精神の治癒効果を狙う療法です。なぜノンフィクションではなくフィクションなのかに関して言うと、ノンフィクションのリアリズムは私たちの直面するつらさに近すぎるゆえに、感情移入を妨げるリスクが高いと言えます。例えばいじめを受けている子どもが、同じようにいじめられている子どもが登場するノンフィクション作品を鑑賞すると、自分自身のストーリーを逐一描写されているようにも感じて、つらさや苦しみに対する自己防衛が働いてしまいます。そして己のつらさを否認し、「私は違う」と感情移入できなくなります。

一方、フィクションの中にリアリズムを溶け込ませれば、生々しさが和らぎます。非現実的で私たちの日常とかけ離れているからこそ、心の余裕を感じさせてくれるのです。筆者はそうしたはたらきを「想像で埋める欠如」と呼称しています。アニメなどフィクションの物語内容は現実とのつながりが乏しいからこそ、鑑賞者には「己の都合によって」解釈する余地が残されます。コンテンツの性質によって、鑑賞者は知らず知らずのうちに安心させられているのです。私たちは安心して作品内容を鑑賞できると、感情移入するための心の扉が開きます。

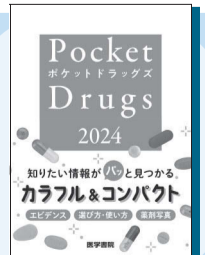
感情移入は物語へののめり込み(没入)に基づいています。それができなければ、物語作品に対する評価(批判)が鑑賞者の胸の内に湧き上がります。批判は物語世界からの離脱を促すため、感情移入を前提とした自己変容への期待は薄くならざるを得ません。一方、物語への没入は自己変容へとつながります。当然、筆者が提唱するアニメ療法においても、ポジティブな心理的効果は、批判ではなく没入体験を経ることから始まります。つまりは、作品世界内において、現実世界での社会的規範が乏しいからこそ、フィクション作品のほうが批判の感情を生じさせにくい可能性があるということです。

添付文書情報+オリジナル情報が充実した、ポケット判医薬品集「ポケットドラッグズ」

Pocket Drugs 2024 (ポケットドラッグズ2024)

治療薬を薬効ごとに分類し、冒頭に「臨床解説」を掲載。各薬剤情報では、すぐに役立つ「選び方・使い方」、薬剤選択・使用時の「エビデンス」をコンパクトにまとめた。フルカラーで欲しい情報がすぐに探せ、主要な薬剤は写真も掲載。臨床現場で本当に必要な情報だけをまとめたポケット判医薬品集「ポケットドラッグズ(ポケットラ)」。

監修 福井次矢
編集 小松康宏
渡邊裕司



●お願い—読者の皆様へ

弊紙へのお問い合わせ等は、お手数ですが直接下記担当者までご連絡ください。

記事内容に関する件

☎(03)3817-5694・5695/FAX(03)3815-7850 「医学界新聞」編集室へ

送付先(住所・所属・宛名)変更および中止

FAX(03)3815-6330 医学書院出版総務課へ

書籍のお問い合わせ・ご注文

お問い合わせは☎(03)3817-5650/FAX(03)3815-7804 医学書院販売・PR部へ
ご注文につきましては、最寄りの医学書院特約店ほか医書取扱店にて承っております。

“木原ライブラリー”最新刊! ミクストメソッズを実践に生かすには?

新刊 ミクストメソッズ:質・量統合のパラダイム

その理論と健康科学分野における応用と展開
Mixed Methods in Health Sciences Research: A Practical Primer

▶ 質的方法と量的方法を組み合わせて行う研究手法「ミクストメソッズ(mixed methods)」に関し、健康科学分野に特化した解説。2つの方法を同時的・逐次的に組み合わせるがゆえに、とすれば複雑になりがちな理論面の記述は簡素化。明快な図表と具体的研究事例を提示し、ミクストメソッズがどのように応用できるか、現場の実践につながる真に必要な情報のみを凝縮。当該領域の研究者がミクストメソッズ研究を計画し実践する上でのガイドラインとなりうる書。

監訳: 木原正博・Murray J. Lawn・木原雅子

定価5,280円(本体4,800円+税10%)
B5 頁344 図30 2024年
ISBN978-4-8157-3094-9